



2024年7月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月6日

上場会社名 株式会社大和コンピューター 上場取引所 東
コード番号 3816 URL <https://www.daiwa-computer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 憲司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 林 正 TEL 072-676-2221
定時株主総会開催予定日 2024年10月25日 配当支払開始予定日 2024年10月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年10月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の連結業績（2023年8月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	3,291	9.5	565	12.2	600	16.6	342	4.0
2023年7月期	3,005	4.4	503	6.8	515	1.6	329	△3.1

(注) 包括利益 2024年7月期 387百万円 (△11.0%) 2023年7月期 435百万円 (75.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	88.29	—	6.9	10.1	17.2
2023年7月期	84.92	—	7.2	9.4	16.8

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期 ー百万円 2023年7月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	6,121	5,101	83.3	1,316.16
2023年7月期	5,759	4,783	83.1	1,234.09

(参考) 自己資本 2024年7月期 5,101百万円 2023年7月期 4,783百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	593	79	△76	3,675
2023年7月期	324	△130	△121	3,062

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00	69	21.2	1.5
2024年7月期	—	0.00	—	19.00	19.00	73	21.5	1.5
2025年7月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00		19.0	

(注) 配当予想の修正については、本日(2024年9月6日)公表いたしました「2024年7月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,595	△2.9	285	△13.4	294	△14.7	188	8.5	48.64
通期	3,345	1.6	575	1.8	604	0.7	387	13.1	99.88

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年7月期	3,949,762株	2023年7月期	3,949,762株
2024年7月期	74,059株	2023年7月期	73,673株
2024年7月期	3,875,862株	2023年7月期	3,874,506株

（参考）個別業績の概要

2024年7月期の個別業績（2023年8月1日～2024年7月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	3,111	8.3	562	14.3	551	8.8	315	△3.8
2023年7月期	2,873	4.0	492	10.3	506	4.2	328	1.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期	81.48	—
2023年7月期	84.74	—

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	
2024年7月期	5,902	4,963	4,963	4,672	84.1	1,280.70	
2023年7月期	5,555	4,672	4,672	4,672	84.1	1,205.45	

（参考）自己資本 2024年7月期 4,963百万円 2023年7月期 4,672百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年9月18日（水）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(連結貸借対照表に関する注記)	13
(連結損益計算書に関する注記)	13
(連結包括利益計算書関係)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	15
(セグメント情報等の注記)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

1) 当期の経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、国内での経済活動の活発化によって、景気は緩やかながらも回復の動きが続きました。一方で、世界的な政治情勢の変動による資源価格の上昇や物価高、さらに海外のインフレ抑止対策による利上げや個人消費の伸び悩みなどの影響がありました。

情報サービス産業においては、企業のIT投資意欲は幅広い業種にわたり、新しい戦略的で厳選されたIT需要や働き方改革・人手不足への対応やデジタル化による自動化・効率化・省力化等システム投資への需要は堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは引き続き新分野への受注活動にも注力し、また、働き方改革に伴う生産性の向上や業務の効率化を目指し、更なる採算性の重視、品質の向上に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、次のとおりとなりました。

売上高は、ソフトウェア開発関連での受注が堅調に推移したことから、3,291百万円（前期比9.5%増）となり、売上総利益は、売上高の増加に伴い1,059百万円（前期比10.3%増）となりました。販売費及び一般管理費は494百万円（前期比8.1%増）、営業利益は565百万円（前期比12.2%増）となりました。経常利益につきましては、営業外収益が43百万円、営業外費用が8百万円であったことから、600百万円（前期比16.6%増）となりました。また、連結子会社である浅小井農園㈱に関する減損損失を計上したことにより、税金等調整前当期純利益は544百万円（前期比5.6%増）、税金費用は201百万円（前期比8.5%増）となりました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は342百万円（前期比4.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

(ソフトウェア開発関連事業)

受注が堅調に推移したことにより、売上高は2,525百万円（前期比8.9%増）となり、営業利益は441百万円（前期比18.2%増）となりました。

(サービスインテグレーション事業)

A S Pサービスは堅調に推移したものの、開発案件の減少等により、売上高は609百万円（前期比0.2%減）となり、営業利益は164百万円（前期比3.5%減）となりました。

2) 今後の見通し

今後につきましては、国内での経済活動の活発化によって、景気は緩やかな回復の動きが続くと思われませんが、エネルギー価格の高騰や金融資本市場の変動、地政学的リスクなどの影響により、先行き不透明な経済状況が続いていくと思われれます。

このような状況下において、企業の戦略的IT投資需要や働き方改革への対応、デジタル化による自動化・効率化・省力化へのシステム投資は堅調に続くものと考えております。

(売上高)

当社ソフトウェア開発関連事業においては、引き続きDX（デジタルトランスフォーメーション）関連へも注力し高品質なシステムを提供すべく開発・サポート・営業面での充実を図っていきます。

サービスインテグレーション事業では、当社A S P・S a a s製品（Platinum School、Platinum Fitness）によるクラウド、Webの高度利用を推進していきます。

農業分野では、IoT、AIなどのIT技術の活用を高めi-農業の具現化を促進していきます。

以上のことから来期売上高は3,345百万円（当期比1.6%増）を予想しております。

(売上原価)

新しい技術への対応などを踏まえたソフトウェア開発環境・体制の強化、i-農業関連の栽培設備の維持・増強、ならびに当社グループの継続的な発展を支える人材育成のさらなる充実を図ることから、2,280百万円（当期比2.2%増）を予想しております。

（販売費及び一般管理費）

諸物価の上昇が見込まれるものの、引き続き経費の節減に努め489百万円（当期比1.1%減）を予想しております。

（営業利益）

売上原価の増加により575百万円（当期比1.8%増）を予想しております。

以上により、2025年7月期は、売上高3,345百万円（当期比1.6%増）、営業利益575百万円（当期比1.8%増）、経常利益604百万円（当期比0.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益387百万円（当期比13.1%増）を想定しております。

(2) 当期の財政状態の概況

1) 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当連結会計年度末の資産合計は6,121百万円となり、前連結会計年度末に比べ361百万円の増加となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が156百万円、のれんが62百万円、投資有価証券が31百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が613百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債合計は1,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円の増加となりました。これは主に、借入金が5百万円、受注損失引当金が7百万円それぞれ減少したものの、未払法人税等が12百万円、退職給付に係る負債が25百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産合計は5,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ317百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する当期純利益342百万円の計上により増加したものの、剰余金の配当により69百万円減少し、その他有価証券評価差額金が45百万円増加したことによるものであります。

2) キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加し、3,675百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は593百万円（前期は324百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益544百万円、減価償却費34百万円、減損損失56百万円、売上債権の減少による資金の増加155百万円、法人税等の支払額197百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、増加した資金は79百万円（前期は130百万円の支出）となりました。

これは主に、投資有価証券の償還による収入100百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は76百万円（前期は121百万円の支出）となりました。

これは主に、配当金の支払額69百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	2020年7月期	2021年7月期	2022年7月期	2023年7月期	2024年7月期
自己資本比率 (%)	81.9	82.5	84.0	83.1	83.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	97.4	78.9	73.9	63.5	70.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	510.0	427.2	316.2	358.6	582.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業価値の向上とその水準の維持を図ることが株主への利益還元であり、経営の重要課題であると認識しております。よって、配当金につきましては、企業価値の向上とその水準の維持を可能とする範囲において、事業規模拡大のための内部留保とのバランスを考慮しながら決定することを基本方針としております。

以上のような方針から、当期（2024年7月期）の配当は、業績の進捗状況等を総合的に勘案した結果、2023年9月1日に公表しておりました配当予想から1円増配し、1株当たり19円を予定しております。次期（2025年7月期）の配当につきましては、1株当たり19円の水準を維持していきたいと考えております。

なお、内部留保資金につきましては、今後予想される事業規模拡大を図るべく、有効に投資してまいりたいと考えております。

当社は、「取締役会の決議により、毎年1月31日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,262,388	3,875,434
受取手形、売掛金及び契約資産	※1 522,444	※1 366,049
仕掛品	1,076	67
その他	48,231	54,349
貸倒引当金	△2,674	△1,889
流動資産合計	3,831,466	4,294,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,075,247	1,079,802
減価償却累計額	△765,102	△789,859
建物及び構築物 (純額)	310,145	289,943
土地	796,257	796,257
その他	197,137	200,196
減価償却累計額	△183,478	△176,821
その他 (純額)	13,659	23,374
有形固定資産合計	1,120,062	1,109,575
無形固定資産		
のれん	62,077	—
その他	6,885	7,137
無形固定資産合計	68,963	7,137
投資その他の資産		
投資有価証券	633,600	601,860
繰延税金資産	2,236	1,173
その他	104,035	108,487
貸倒引当金	△1,200	△1,200
投資その他の資産合計	738,671	710,321
固定資産合計	1,927,697	1,827,034
資産合計	5,759,163	6,121,045

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,336	7,991
1年内返済予定の長期借入金	5,884	35,489
未払法人税等	125,563	137,656
賞与引当金	94,800	91,800
プログラム保証引当金	839	6,687
受注損失引当金	7,300	—
その他	※2 335,620	※2 337,939
流動負債合計	575,344	617,563
固定負債		
長期借入金	79,611	44,122
退職給付に係る負債	197,923	223,390
長期未払金	93,868	92,585
繰延税金負債	18,245	31,493
その他	10,739	10,863
固定負債合計	400,388	402,455
負債合計	975,732	1,020,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,259	382,259
資本剰余金	295,807	295,807
利益剰余金	3,868,538	4,140,952
自己株式	△49,995	△50,429
株主資本合計	4,496,609	4,768,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	286,820	332,436
その他の包括利益累計額合計	286,820	332,436
純資産合計	4,783,430	5,101,027
負債純資産合計	5,759,163	6,121,045

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	3,005,069	3,291,339
売上原価	※3 2,044,113	※3 2,231,755
売上総利益	960,955	1,059,583
販売費及び一般管理費	※1, ※2 457,339	※1, ※2 494,568
営業利益	503,616	565,015
営業外収益		
受取利息	720	474
受取配当金	10,774	11,796
為替差益	9,755	16,718
受取家賃	5,664	5,376
その他	5,299	9,469
営業外収益合計	32,213	43,835
営業外費用		
支払利息	904	1,020
障害者雇用納付金	1,800	1,800
投資事業組合運用損	16,813	3,591
その他	1,133	1,598
営業外費用合計	20,652	8,010
経常利益	515,177	600,840
特別損失		
減損損失	—	56,679
特別損失合計	—	56,679
税金等調整前当期純利益	515,177	544,161
法人税、住民税及び事業税	190,601	207,780
法人税等調整額	△4,428	△5,803
法人税等合計	186,173	201,977
当期純利益	329,004	342,183
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	329,004	342,183

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
当期純利益	329,004	342,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106,903	45,616
その他の包括利益合計	※1 106,903	※1 45,616
包括利益	435,907	387,800
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	435,907	387,800
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	382,259	294,200	3,605,346	△53,058	4,228,748
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△65,812	—	△65,812
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	329,004	—	329,004
自己株式の取得	—	—	—	△527	△527
自己株式の処分	—	1,606	—	3,590	5,197
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	1,606	263,191	3,062	267,861
当期末残高	382,259	295,807	3,868,538	△49,995	4,496,609

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	179,917	179,917	4,408,666
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	△65,812
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	329,004
自己株式の取得	—	—	△527
自己株式の処分	—	—	5,197
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	106,903	106,903	106,903
当期変動額合計	106,903	106,903	374,764
当期末残高	286,820	286,820	4,783,430

当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	382,259	295,807	3,868,538	△49,995	4,496,609
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△69,769	—	△69,769
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	342,183	—	342,183
自己株式の取得	—	—	—	△433	△433
自己株式の処分	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	272,414	△433	271,980
当期末残高	382,259	295,807	4,140,952	△50,429	4,768,590

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	286,820	286,820	4,783,430
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	△69,769
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	342,183
自己株式の取得	—	—	△433
自己株式の処分	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	45,616	45,616	45,616
当期変動額合計	45,616	45,616	317,596
当期末残高	332,436	332,436	5,101,027

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	515,177	544,161
減価償却費	32,231	34,480
減損損失	-	56,679
のれん償却額	2,699	5,398
株式報酬費用	3,897	1,299
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	467	△784
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△207	△3,000
プログラム保証引当金の増減額 (△は減少)	△468	5,847
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,700	△7,300
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	53,030	25,467
受取利息及び受取配当金	△11,494	△12,271
支払利息	904	1,020
為替差損益 (△は益)	△9,878	△16,644
投資事業組合運用損益 (△は益)	16,813	3,591
売上債権の増減額 (△は増加)	△90,895	155,272
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,475	△721
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,565	2,655
未払消費税等の増減額 (△は減少)	7,114	△3,332
確定拠出年金移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△38,703	-
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,390	△3,633
その他の負債の増減額 (△は減少)	△7,462	△9,349
その他	2,181	1,138
小計	455,225	779,974
利息及び配当金の受取額	11,348	12,413
利息の支払額	△904	△1,017
法人税等の支払額	△144,957	△197,995
法人税等の還付額	3,707	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,418	593,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△6,204	△4,915
無形固定資産の取得による支出	△518	△3,154
投資有価証券の取得による支出	△106,573	△6,533
投資有価証券の償還による収入	-	100,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,008	-
その他	△4,605	△6,280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130,910	79,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	-
長期借入金の返済による支出	△25,252	△5,884
自己株式の純増減額 (△は増加)	△527	△433
配当金の支払額	△65,840	△69,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,620	△76,090
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,878	16,644
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	81,765	613,045
現金及び現金同等物の期首残高	2,980,622	3,062,388
現金及び現金同等物の期末残高	※1 3,062,388	※1 3,675,434

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 受取手形、売掛金及び契約資産のうち、顧客との契約から生じた債権及び契約資産の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
受取手形	一千円	1,430千円
売掛金	367,311	252,695
契約資産	155,132	111,924
計	522,444	366,049

※2 その他の流動負債のうち、契約負債の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当連結会計年度 (2024年7月31日)
契約負債	58,838千円	57,716千円

(連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
役員報酬	77,400千円	75,600千円
従業員給与及び手当	101,834	98,285
賞与引当金繰入額	9,920	9,620
退職給付費用	7,040	5,241
研究開発費	8,777	7,569
貸倒引当金繰入額	467	△784

※2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
	8,777千円	7,569千円

※3 売上原価に含まれる受注損失引当金繰入額

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
	△10,700千円	△7,300千円

(連結包括利益計算書関係)

※1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	154,039千円	65,318千円
組替調整額	—	411
税効果調整前	154,039	65,729
税効果額	47,135	20,113
その他有価証券評価差額金	106,903	45,616
その他の包括利益合計	106,903	45,616

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末株 式数(株)
発行済株式				
普通株式	3,949,762	—	—	3,949,762
合計	3,949,762	—	—	3,949,762
自己株式				
普通株式(注)	78,417	554	5,298	73,673
合計	78,417	554	5,298	73,673

(注) 自己株式の増加554株は、単元未満株式の買取等による増加であります。また自己株式の減少5,298株は、取締役会決議による譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分による減少であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2022年10月27日 定時株主総会	普通株式	65,812	17.0	2022年7月31日	2022年10月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に帰属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2023年10月27日 定時株主総会	普通株式	69,769	利益剰余金	18.0	2023年 7月31日	2023年 10月30日

当連結会計年度（自 2023年8月1日 至 2024年7月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数（株）	当連結会計年度増加 株式数（株）	当連結会計年度減少 株式数（株）	当連結会計年度末株 式数（株）
発行済株式				
普通株式	3,949,762	—	—	3,949,762
合計	3,949,762	—	—	3,949,762
自己株式				
普通株式（注）	73,673	386	—	74,059
合計	73,673	386	—	74,059

（注）自己株式の増加386株は、単元未満株式の買取等による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配 当額（円）	基準日	効力発生日
2023年10月27日 定時株主総会	普通株式	69,769	18.0	2023年7月31日	2023年10月30日

(2) 基準日が当連結会計年度に帰属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	配当の原資	1株当たり配 当額（円）	基準日	効力発生日
2024年10月25日 定時株主総会	普通株式	73,638	利益剰余金	19.0	2024年 7月31日	2024年 10月28日

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 （自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）	当連結会計年度 （自 2023年8月1日 至 2024年7月31日）
現金及び預金勘定	3,262,388千円	3,875,434千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△200,000	△200,000
現金及び現金同等物	3,062,388	3,675,434

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、情報システムの構築・稼働までを事業領域とする「ソフトウェア開発関連事業」と、SaaS型ソフトウェアサービス等を事業領域とする「サービスインテグレーション事業」を主な事業としております。

従って、当社は、「ソフトウェア開発関連事業」及び「サービスインテグレーション事業」を報告セグメントとしております。

具体的な事業の内容は、次のとおりであります。

「ソフトウェア開発関連事業」は、顧客より請け負った受託開発業務を中心に、システム／ソフトウェアの設計・開発・導入、保守などのサービスを提供すること、及びソフトウェア開発プロセスの改善・CMMI導入コンサルティングを提供することで、顧客の企業活動をサポートしております。

「サービスインテグレーション事業」は、SaaS型によるソフトウェアサービスの提供、及び関連するシステム／ソフトウェアのコンサルティングから設計・開発・導入、保守、ハードウェア販売／導入、サプライ供給などにより、導入システムや企業活動をトータルにサポートしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ソフトウェア 開発関連 事業	サービスイ ンテグレー ション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,320,299	610,786	2,931,085	73,983	3,005,069	—	3,005,069
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	6,684	6,684	△6,684	—
計	2,320,299	610,786	2,931,085	80,668	3,011,754	△6,684	3,005,069
セグメント利益	373,767	170,065	543,833	△36,846	506,987	△3,370	503,616
セグメント資産	1,217,439	212,022	1,429,461	189,623	1,619,085	4,140,077	5,759,163
その他の項目							
減価償却費	20,635	8,489	29,125	3,105	32,231	—	32,231
のれん償却費	—	—	—	2,699	2,699	—	2,699
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	1,877	353	2,231	945	3,176	—	3,176

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム販売及び農作物の販売等であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに帰属しない全社費用（研究開発費）であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。

(3) 事業セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、新規連結に伴う増加額を含めておりません。

当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ソフトウェア 開発関連 事業	サービスイ ンテグレー ション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,525,989	609,515	3,135,504	155,834	3,291,339	—	3,291,339
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	6,709	6,709	△6,709	—
計	2,525,989	609,515	3,135,504	162,543	3,298,048	△6,709	3,291,339
セグメント利益	441,932	164,061	605,993	△38,812	567,180	△2,165	565,015
セグメント資産	1,075,465	207,631	1,283,096	124,032	1,407,128	4,713,917	6,121,045
その他の項目							
減価償却費	19,638	6,932	26,570	7,909	34,480	—	34,480
のれん償却費	—	—	—	5,398	5,398	—	5,398
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	18,786	3,772	22,559	1,746	24,305	—	24,305

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム販売及び農作物の販売等であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに帰属しない全社費用(研究開発費)であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配賦していない全社資産であります。

(3) 事業セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）		当連結会計年度 （自 2023年8月1日 至 2024年7月31日）	
1株当たり純資産額	1,234円09銭	1株当たり純資産額	1,316円16銭
1株当たり当期純利益金額	84円92銭	1株当たり当期純利益金額	88円29銭

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年7月31日)	当連結会計年度末 (2024年7月31日)
純資産の部の合計額（千円）	4,783,430	5,101,027
純資産の部の合計額から控除する金額 （千円）	—	—
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	4,783,430	5,101,027
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数（株）	3,876,089	3,875,703

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	329,004	342,183
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益（千円）	329,004	342,183
普通株式の期中平均株式数（株）	3,874,506	3,875,862

（重要な後発事象）

該当事項はありません。